

平成28年度行政事業レビューシート ( 復興庁 )

<b>事業名</b>	交通警察に係る補助金事業 (被災地)			<b>担当部局庁</b>	復興庁			<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成24年度	<b>事業終了 (予定) 年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	統括官付参事官 (予算・会計担当)			参事官 後藤 浩平	
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計								
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	・警察法第37条第3項、警察法施行令第3条第2項 ・交通安全施設等整備事業の推進に関する法律第3条第1項			<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>主要政策・施策</b>	交通安全対策			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	東日本大震災の発生により、信号機や道路標識を始めとする交通安全施設において、地震、津波、液状化現象等により、柱の倒壊、機器の水没、故障等の被害が多数発生した。このため、平成24年度から、被災県の復旧・復興計画に合わせた経費措置を行うことにより、被災者の交通環境の確保を図るほか、災害応急対策の能力を強化し、今後の自然災害への備えを図っている。								
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づき、被災県における交通の安全と円滑を図るため実施する信号機、道路標識等の復旧・復興事業に要する経費の一部を補助するものである。(復旧事業10分の8、復興事業10分の5)								
<b>実施方法</b>	補助								
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>	予算の状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	0	-			
		前年度から繰越し	33	-	-	91			
		翌年度へ繰越し	-	-	▲ 91	-			
		予備費等	-	-	-	-			
		計	125	0	244	255	303		
	執行額	123	0	228					
	執行率 (%)	98%	-	93%					
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	被災地の交通環境の確保	信号機電源付加装置の整備	成果実績	台	1	-	-	-	-
			目標値	台	1	-	-	-	-
			達成度	%	100	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	被災地の交通環境の確保	信号灯器(車両用)のLED化	成果実績	式	15	-	-	-	-
			目標値	式	15	-	-	-	-
			達成度	%	100	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	被災地の交通環境の確保	信号灯器(歩行者用)のLED化	成果実績	式	15	-	-	-	-
			目標値	式	15	-	-	-	-
			達成度	%	100	-	-	-	-
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
	被災地の交通環境の確保	信号機の新設	成果実績	基	15	-	5	-	-
			目標値	基	15	-	5	-	-
			達成度	%	100	-	100	-	-

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	活動実績	当初見込み					
信号機電源付加装置の整備数	活動実績	台	台	1	-	-	-
	当初見込み	台	台	1	-	-	-
信号灯器(車両用)のLED化数	活動実績	式	式	15	-	-	-
	当初見込み	式	式	15	-	-	22
信号灯器(歩行者用)のLED化数	活動実績	式	式	15	-	-	-
	当初見込み	式	式	15	-	-	18
信号機の新設数	活動実績	基	基	15	-	5	-
	当初見込み	基	基	15	-	5	1
算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	信号機電源付加装置の 事業費/事業量	単位当たり コスト	万円/台	230	-	-	-
計算式		事業費/事業量	230/1	-	-	-	
算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	信号灯器(車両用)LED化の 事業費/事業量	単位当たり コスト	万円/式	130	-	-	120
計算式		事業費/事業量	1,950/15	-	-	2,640/22	
算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	信号灯器(歩行者用)LED化の 事業費/事業量	単位当たり コスト	万円/式	90	-	-	80
計算式		事業費/事業量	1,350/15	-	-	1,440/18	
算出根拠			単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	信号機新設の 事業費/事業量	単位当たり コスト	万円/基	350	-	590	600
計算式		事業費/事業量	5,250/15	-	2,950/5	600/1	

平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由 被災3県における復旧・復興に要する交通安全施設等の整備については、新たなまちづくりの進捗状況等により必要となる事業が増減することとなるため。
	補助金	164	303	
	計	164	303	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	いずれの施策にも関連しないもの						
	施策	-						
	測定指標	定量的指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標年度 年度
		実績値		-	-	-	-	-
		目標値		-	-	-	-	-
本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	災害発生時における避難路等の確保に資する信号機電源付加装置等の整備は、国土強靱化等の観点から更なる推進が求められている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、当該県に居住する住民だけでなく、当該地域を通過する全ての道路利用者に影響を与えるものであることから、各県に対して、国として一定の水準が確保されるよう必要な財源を補助する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	今後の自然災害の備えとして、災害に強い交通安全施設の整備を推進することは喫緊の課題とされている。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	被災県からの申請に基づき交付決定をしている。また、毎年度実施している契約額調査に基づき、補助単価の見直しを行っている。
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	受益者は被災県民が主であり妥当である。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	毎年度実施の各都道府県に対する契約額調査に基づき、補助単価の見直しを行っている。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	整備効果等を踏まえ補助対象事業を事前に限定している。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	必要に応じて補助対象事業の標準構成の見直しなどを行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	被災した信号機等の復旧事業のほか、今後の自然災害への備えとしての信号機電源付加装置等の整備、さらには新たなまちづくりに合わせて必要となる信号機の新設等、被災県における復興に向けた事業を着実に推進している。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	被災した信号機等の復旧事業のほか、今後の自然災害への備えとしての信号機電源付加装置等の整備、さらには新たなまちづくりに合わせて必要となる信号機の新設等、被災県における復興に向けた事業を着実に推進している。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	被災した信号機等の復旧事業のほか、今後の自然災害への備えとしての信号機電源付加装置等の整備、さらには新たなまちづくりに合わせて必要となる信号機の新設等、被災県における復興に向けた事業を着実に推進している。
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省・部局名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	本事業は、毎年の交付申請や事業終了後の補助対象事業の実施状況報告書等により、事業の実施状況について確認しているところである。	
	改善の方向性	予算要求に当たっては毎年度単価の見直しを行っており、引き続き実施する。	

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

被災地における交通環境を確保するという観点から、復興に資する必要性の高い事業であり、引き続き効率性に留意しつつ予算の執行を進めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

事業の目的である被災地の交通環境確保に向け、引き続き効率的・効果的な予算執行に努めていく。

備考

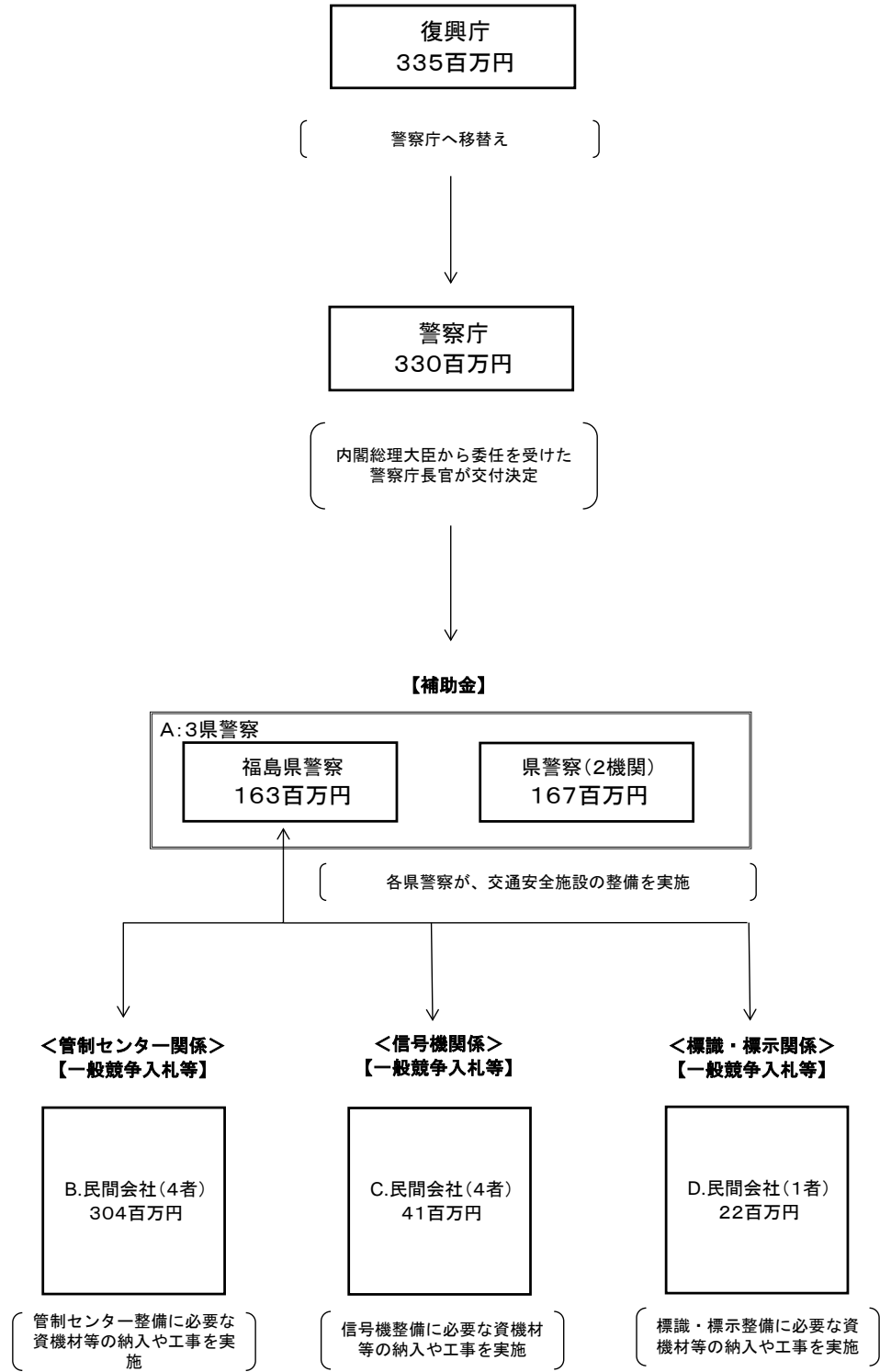
内閣府(警察庁)において執行

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	10		
平成25年度	012	平成26年度	020	平成27年度	27-0004		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



※内訳については、総事業費を計上

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.福島県警察			B.パナソニックシステムネットワークス(株)		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	補助金	交通安全施設等整備事業に関する経費	163	施設整備費	交通管制センター関係	150
	計		163	計		150
	C.(株)鈴木電機吾一商会			D.福島ルート産業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
施設整備費	信号機関係	16	施設整備費	標識・標示関係	22	
計		16	計		22	

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	福島県警察	7000020070009	補助金交付	163	-	-	-	
2	宮城県警察	8000020040002	補助金交付	118	-	-	-	
3	岩手県警察	4000020030007	補助金交付	49	-	-	-	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	パナソニックシステムネットワークス(株)	3010001129215	交通管制センター機器工事	138	一般競争入札	1	--	
2	パナソニックシステムネットワークス(株)	3010001129215	交通調査及び交通管制センター機器等設置委託業務	10	一般競争入札	1	--	
3	パナソニックシステムネットワークス(株)	3010001129215	交通調査業務	2	一般競争入札	1	--	
4	(株)京三製作所	6020001017093	交通管制センター機器工事	54	一般競争入札	7	--	
5	ミナモト通信(株)	2020001030034	交通管制センター機器工事	52	一般競争入札	7	--	
6	日信電子サービス(株)	8010501020034	交通管制センター機器工事	48	一般競争入札	3	--	
7	※ 落札率について同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。							

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)鈴木電機吾一商会	7380001013130	交通信号機設置工事	11	一般競争入札	2	--	
2	(株)鈴木電機吾一商会	7380001013130	交通信号機設置工事	5	一般競争入札	3	--	
3	(株)ジェイ・ケイ・リアルタイム	5380001013058	交通信号機設置工事	7	一般競争入札	3	--	
4	(株)ジェイ・ケイ・リアルタイム	5380001013058	交通信号機設置工事	6	一般競争入札	4	--	
5	三友電設(株)	7380001005375	交通信号機設置工事	7	一般競争入札	8	--	
6	(株)電工社	4380001000899	交通信号機設置工事	5	一般競争入札	1	--	
7	※ 落札率について同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。							

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	福島ルート産業(株)	1380001013722	張出式大型道路標識設置工事	22	一般競争入札	3	--	
2	※ 落札率について同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。							
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	